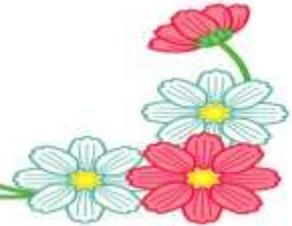


弥富市健康都市宣言

弥富市立弥富中学校



<健康増進面>

本年度、1年生を対象に「薬物乱用防止教室」を実施しました。養護教諭からは、動画や写真を使いながら、喫煙や飲酒が身体に及ぼす影響について説明し、学年教師からは飲酒に関わる失敗談をはじめ、喫煙したきっかけや今の中学生に対する願いや思いを伝え、生涯健康で過ごすことの大切さを訴えました。生徒たちは終始真剣な眼差しでスクリーンや語る教師を見つめていました。

事前調査と事後調査で意識の変容を比較したところ、「たばこを吸うことをどう思うか？」の質問において「なんとも思わない」「個人の自由である」と回答した生徒は、事前調査では121人もいましたが、事後では3人になりました。様々な機会を通して、生徒たちに心身の健康の大切さを伝えていきたいと思えます。



「たばこやお酒って18歳からよかったんだよね?」「20歳じゃない?」多くの生徒が18歳と間違えて認識していたことがわかりました。



<体力づくり面>

弥富中学校では、毎年10月下旬に校内長距離走大会を実施しています。女子は3.4km、男子は6.4kmの距離を走ります。

歴代の記録・各学年の記録などに挑戦する生徒や、自分のペースで走りきることを目標としている生徒など意義を見いだして各自が取り組んでいます。体力・忍耐力も高まり、完走後は仲間と共に乗り越えた達成感を味わっています。大会に向けて、授業に限らず放課後も自主的に練習に取り組む雰囲気は伝統となっています。PTAの方のご協力もあり、完走後に頂くクレープとジュースも楽しみのひとつとなっています。

